

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保管して下さい。

東洋の加味逍遙散料 エキス顆粒

(かみしょうようさんりょう)

第2類医薬品

本剤は、中国宋代時代（約1000年前）の古典「太平惠民和劑局方」に記載されている加味逍遙散に準拠して製造されたエキス顆粒剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 青腸の弱い人。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
肝 機 能 障 害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸胃膜静脈硬化症	長期連用により、頭痛、下痢、便秘、腹部膨満感等が繰り返しあらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合も服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

[効能・効果]

体質虚弱な婦人で、肩がこり、疲れやすく、精神不安などの精神神経症状、ときに便秘の傾向のある次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症

〈効能・効果に関連する注意〉

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちななどの精神神経症状および身体症状のことである。

[用法・用量]

下記の量を食前又は食間に水又は温湯にて服用して下さい。
なお、用時添付のサジ（すり切り1.0g）を使用して下さい。

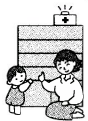
年 齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	1.5g	3回
15才未満	服用しないこと	

[成分・分量] [本品1日量4.5g中]

日本薬局方 ト ウ キ……………1.50g	日本薬局方 ポ タ ン ピ……………1.00g
日本薬局方 シ ャ ク ヤ ク……………1.50g	日本薬局方 サ ン シ シ……………1.00g
日本薬局方 ヒ ャ ク ジ ュ……………1.50g	日本薬局方 カ ン ソ ウ……………0.75g
日本薬局方 ブ ク リ ヨ ウ……………1.50g	日本薬局方 シ ョ ウ キ ヨ ウ……………0.50g
日本薬局方 サ イ コ……………1.50g	日本薬局方 ハ ッ カ……………0.50g
	より製した水製乾燥エキス ……………1.54g
	添加物として、乳糖・バレイショデンプンを含む。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。
- 本剤は生薬を原料としたエキスを用いた製品ですから、製品により色調や味が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。



[問い合わせ先]

本製品についてのお問合せは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」
電話 0120-00-1040

受付時間 9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問合せ先
（独）医薬品医療機器総合機構
電話 0120-149-931

製造販売元

東洋漢方製薬株式会社
〒584-0022 大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号